

6月21日



新潟福島豪雨  
御見舞い御礼申し上げます

新潟福島豪雨。水が空から落ちてきた。ものすごい雨。一筋の小川から大河に、そして一面の海になる。7年前の豪雨よりも、さらに強く激しく、信濃川の水位がどんどん上がり、あと少しで堤防を越えるところで止まったのは、上流地域

### それでも、母なる信濃川の恵みを感謝

の破堤。濁流が全てを呑み込み押し流し、下流へと運んでいく。人は呆然と立ち尽くすだけ。後に残ったのは流れ着いた大量の石ころ混じりの新土砂、その無機質な栄養分が、たくましく新しい命を育むことになるのでしょうか。

# 海の神地の神 八百万の神々よ

やおよろず

千年の災いを目の当たりにして、恐れひれ伏し、成すすべもなく立ち尽くす。荒ぶる波が幾重にも幾重にも襲いかかり、人を町を呑み込んだ大震災…。直前の2月26日、福島県双葉町からあの国道6号線を北上し、南相馬と宮城県涌谷町の小ネギ生産法人を視察してきました。冬の新潟から来れば、南国を思わせる日差し。穏やかで平らかな海岸線。とても平和で静かな町が、あのような惨禍に襲われるとは…。

7月30日



8月30日



9月25日  
発送!

## 新米「ごん八」 いよいよ出荷



〈新米コシヒカリ出荷特別号〉

2011年(平成23年)9月15日 木曜日  
発行/坂井ファームクリエイト  
発行者/坂井孝一  
〒950-1133 新潟市江南区嘉木12  
TEL 025-280-4300  
FAX 025-280-3400  
☎0120-051858  
(おこめはごんばち)  
E-mail:sfc@sakaif.jp  
http://www.sakaif.jp

紙面から

新米「ごん八」いよいよ出荷  
海の神地の神 八百万の神々よ  
それでも、母なる信濃川の恵みを感謝  
○ごん八トンの山歩・記やまあるき  
○小ネギを作り始めました！  
●採彩☆新生産者さん  
●ごん八ギャラリー  
レポート



## ごん八トンの山歩記

やまあるき

この地に生まれ住んで半世紀あまり。朝夕に田に向かい、畑を耕してきました。その毎日の何も変わらない日常のなか、いつ気付いたのだらう、その存在を。

の身には一番辛い仕事。ふと見上げれば、幾重にも重なり合う北東の白い山々。穂やかでなだらかな二王子岳、その奥に朝日が昇りくる飯豊連峰。南東には蓮原(はずはら)田。五月、水面の波に早苗がゆれて風に遊ぶ。水鏡に映り出るのは、今頃新芽の香りがするであろう五頭連峰。縦に横に、その濃淡を浮き上がらせます。

東には大沼(おおぬま)田。代掻き水が入ると春の畦塗り。やせた畦(あぜ)に1畝ずつ土をあげて付け、それを平らに伸ばして形付けていく。冬ごもりから出たばかり

山並みがきれいに見れるってことは、山からも、この里が見えるってこと？  
里だけではなく、夕日さらば街の明かりが、まるで夜間飛行の着陸時みたいに眼下に浮かびあがる。あたりは一面の沈黙の雪。今日は、テント担いで夜景を見ることにします…。



# ごん八と一緒にお届けします!

## 坂井ファームの手つき餅

(12月~1月)

こんな便利な世の中で、今どき珍しい手つきの餅です。若手が粘りながら腰入れてつくっていますから、粘りとコシが違います。正直、評判いいです。贈答用セット(白もち4袋+豆もち2袋 化粧箱入り/2,360円)もおススメ。



## ワンコインセット

農家持ちより市場 採彩 に毎朝出荷される朝どり旬野菜を「ごん八米」と一緒に発送します。

**大好評**  
**500**

お米の料金プラス500円で、採彩オススメの旬野菜や果物をお米と一緒にお届けするワンコインセットは大好評! 毎月2~5種類の野菜をお届けしています。

「手つき餅」「ワンコインセット」とともに、ご注文は注文用紙またはお気軽にお電話ください。

ご注文・お問い合わせ先  
坂井ファーム TEL025-280-4300

# 小ネギを 作り始めました!



小松菜を作り続けて30年あまり。大きい農家はお米だけを作って農協に売れば、1年間ゆつくりと生活できたのですが、小規模農家であったごん八家は、農協にお米を出すだけでは厳しい生活。何とかして売り上げを増やさなければなりません。そこで始めたのが野菜作り。キュウリ、トマト、ナス等いろいろ作りましたが、ごん八の性格上、きめ細やかな管

理ができず、失敗の連続でした。その後、栽培したのが生育期間の短い小松菜で「ごん八」にぴったりとはまったのです。以後、生協さんや地元のスーパードに販売するため、1年で1~20トンも作ってきました。しかし時代は変化していくもの。小松菜だけでは、土も疲れてきたようです。小ネギと小松菜の輪作で、作物と人が喜ぶ生産体制に変わって、新しい坂井ファームになっていきたいと思います。



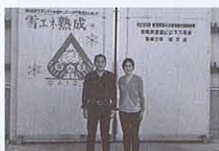
おなじみの小松菜もよろしく!

# 涼子の「採彩☆新生産者さん」レポート!



## (有)大地さん

雪深い新潟県津南町で主にトモロコシと雪下人参を栽培している生産者さんです。冬季に降り積もる雪を年間を通して雪室庫に保存し、自然冷エネルギーとすることで、農産物のエコ冷蔵、食味の向上、品質の安定保管を行っています。



5月に見学に行きました。雪室庫の建物の大きさと、庫内にそびえ立つ雪の山、そして凍えるような寒さにビックリ!

◀雪室庫の前にて

大地さんの雪下人参の甘さは採彩のお客様に大人気。また、8月の採彩9周年創業祭でも、大地さんのスイートコーンを目玉にチラシをいれさせてもらい、驚くような甘さに、毎日採彩に通うお客様が続出でした。

◀採彩9周年創業祭の様子



見てごらん  
きれいなお花



お母ちゃん  
お花っておいしい?



や...  
やめて.....

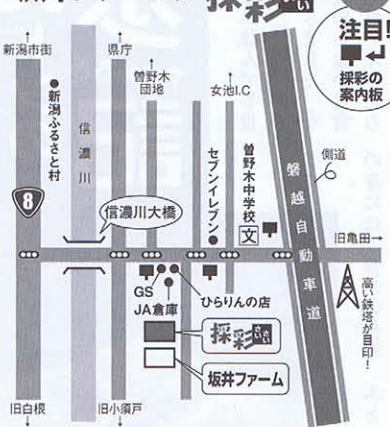
6月5日、毛刈り。ごん八は初めてなので、羊もちょー緊張!

ごん八ギャラリー

## 坂井ファーム 農家持ちより市場 採彩

MAP

注目!  
採彩の案内板



## トピックス

坂井ファームで飼育している仔羊肉を限定販売します。来年6月25日と10月25日の出荷予定です。興味のあるかたはご連絡ください。

おいしさ密封!  
真空パック



## 編集後記

●この年は「激動の年であった」と記録されるかもしれない。坂井ファームにとっても変動の年であった。たとえそれが難しい事でも、時代の流れに合わせて変化していかなければ。悪い事ばかりではなく、今年のお米は久しぶりに当たりの年(?)かも。色も形も、そしてきつと味も。(9/10現在) (孝)

●「大きく変わりたい一年」採彩の勢力が緩やかになったことに焦りを覚え、人のことで悩み、魅力的なチラシとは何ぞや...と、ちっちゃな脳からアイデアを搾り出し、ビジュアルランチの活動に日夜励む。ブログも書きたいけどツイッターやフェイスブックにも挑戦したい。いろいろ行動するくせに、途中で何がしたいのか分からなくなって、自己啓発本を食うように読み散らかす。そんな、慌ただしく自分自身に変化を求めた一年。これだけ悩んでのに何でハゲの一つも出来ないのか?とまた悩むけど、私の悩みなんで所詮その程度なんだなと思いきり知らされ笑えてくる。震災後、生きていくだけで有り難いんだ。と原点に戻り、日本の復興支援のために消費活動に励む。お小遣いの範囲で必要なものはほとんど買い、どんどん外食し、どんどん外泊する。そのことで経済が回り経営の原資が生まれ税金を支払い復興支援金として被災地に届く。なんちゃって。あくまで持論ですが...。年々むさ苦しくなる自分に気づく。アラサー坂井です。(涼)